

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2000年(平成12年)12月15日 No. 1179

目次

再編が進むロシアのアルミニウム分野②	坂口 泉 1
CIS諸国通貨の最新為替レート	10

再編が進むロシアのアルミニウム分野②

— ロシアのアルミニウム分野に誕生する巨大企業の動きを中心に —

はじめに 前回に引き続き、今回は再編が進むロシアのアルミニウム分野というレポートの後半部分をご紹介します。

3. ロシア・アルミニウム (シブネフチー派とシベリア・アルミニウムの連合)

[(1) ~ (4) は前号参照]

(5) ロシア・アルミニウムの資金源と今後の戦略

1) 資金源

ロシア・アルミニウムの資金源については謎が多く、正確なところはわからないが、企業買収用資金に関しては、そのかなりの部分が、先に紹介したミハイル・チェルノイ氏のような、「特別な資金源」からでてくる可能性が高いように思える。推定で20億ドルとも30億ドルともいわれる買収用資金を、「特別な資金源」の助けを全く借りないで調達できるとは思えないからである。

最近、ロシア・アルミニウムは、ズベルバンクやアルファ・バンクから融資枠を獲得することに成功しているが、恐らく、これらの資金は運転資金として利用されるものと推測される。また、MDM銀行も重要な運転資金調達源であるといえる。その他、外国の銀行から運転資金(あるいは企業買収用資金の一部)を借り入れている可能性もある。

設備投資用の資金は、アルミニウムの長期直接輸出契約を担保に、調達しようと考えているのではなからうか。少なくとも、ロシア・アルミニウムが長期輸出契約を結びたがっているのは確かで、2000年10月には、同社がVAW社との間で、10年契約の締結に成功したとのニュー